

ならちゅうしん経営研究会 例会報告

第 327 回 研究会 会員企業訪問

日 時 平成 30 年 10 月 17 日(水) 午後 4 時 ~ 午後 5 時 30 分
場 所 株式会社 吉川ジオテック
内 容 1部 株式会社吉川ジオテック 工場見学
2部 ご講演
代表取締役 吉川 眞司氏

今回の研究会は、会員企業であります株式会社吉川ジオテックさんを訪問させていただきました。当社は、昭和 44 年 1 月に創業され来年で 50 周年をむかえる歴史ある企業で、奈良を拠点にコンクリート製品を製造販売されてきました。

「自然と調和した街づくりへの貢献」を会社理念とし、社内標準化を確立、品質管理を推進し、環境に即した製品技術の向上に努め、常にお客様の気持ちになって、「和」をもって行動することを経営方針とされています。そして、より良い社内環境を構築し、英知と勇気と情熱あふれる企業人の育成により、自然環境にやさしい製品開発を心がけ、環境問題に積極的に取り組んでおられます。

(1部 工場見学)

1部は、代表取締役の吉川眞司氏に工場内を案内頂きました。当社はコンクリート 2 次製品の製造業者です。コンクリート 2 次製品とは、コンクリートを原材料として作られる工業製品のことで、用途や現場に応じて、道路側溝 (U 字溝)、水路、集水桝、積みブロックなど、様々な種類の製品があります。今回、見学させて頂きました工場は、平成 26 年 1 月に新設されており、新しい設備が導入され、様々なコンクリート製品を製造されています。そのなかでも、オリジナル製品であるパーキングブロックやスマートベース (自動販売機据付用基礎) は国内でも有数の生産数量を誇っているとのことでした。

生コンの製造、型枠の組立 →コンクリート投入 →蒸気養生 →脱型 →製品検査と、製造工程に沿って説明を頂きました。見学の終わりには原材料の砂や砂利を保管する屋根付きのストックヤードと、試験検査設備について説明を頂きました。



1部 工場見学

(2部 ご講演)

続いての2部は、吉川社長よりご講演を頂きました。当社は昭和44年に吉川社長の父吉川和利氏が創業されました。創業前は大阪府にて青果商を営んでおられたそうです。その後、国内の建設需要の高まりを背景として、順調に業容を拡大されてきました。平成7年にはJIS規格の認証を取得、平成10年に法人を設立され、同時に吉川眞司氏が代表取締役役に就任されました。平成26年には新工場を建設され、現在はその新工場、年間1万トンの生産を目標に取り組んでおられます。

ご講演では、吉川社長よりコンクリート製品は、原価が他の素材に比べて極めて安いという製品特性や、用途や使用環境に応じた製品の開発などについて説明を頂きました。またコンクリート製品は流通コストが高いため、地産地消の製品であるとのお話もございました。

ご講演の終盤では、実際に超速硬特性を持ったスーパージェットセメントの配合を実演頂き、僅かな時間で固まるスーパージェットセメントの速硬性に参加者の皆様も驚いていました。

ご講演のあとも、参加者の皆様よりたくさんの質問があり、「コンクリート」と「セメント」と「モルタル」の違いなど、吉川社長より、わかり易くご回答頂きました。吉川社長ならびに吉川ジオテックの皆様ありがとうございました。



2部 ご講演（セメント配合の実演）